

様式第3号

赤荻小学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和8年度第1回学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年10月17日（土）午前11時50分から午後12時30分まで
- 3 開催場所 赤荻小学校校長室
- 4 出席者 委員 小岩郁郎委員（会長）、菊地幸輝委員（副会長）、亀谷琢赤荻小学校校長（委員）、鈴木美樹子委員、金野孝徳委員、菊地和哉委員、阿部浩紀委員、菊池淑委員、渡邊隆子委員

5 議 題

- (1) 令和8年度の学校経営の進捗状況について
- (2) 地域との連携について
- (3) 地域ボランティア活動推進について

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴人 0人

8 議事内容

(1) 報告

ア 令和8年度の学校経営の進捗状況について

- ① 学校経営の状況について
- ② 1学期末学校経営教職員自己評価について
- ③ 1学期末まなびフェスト児童自己評価について

事務局 ・インフルエンザ学年閉鎖があったが、その後落ち着いている。

- ・不登校や登校不安について、6名中5名回復傾向。その中の一名は、2学期になって欠かさず登校するようになった。昼食後徒歩で下校している。見守りをお願いしたい。
- ・問題行動は家庭との連携で指導している。
- ・児童の自己評価は「思いやり」と「安全意識」が高く「規律・公德心」「自律的な学習習慣」が低い。

(2) 協議

ア 地域との連携について

阿部委員・2回目の試みだった赤荻フェス。地区の老人会、消防団の協力も得て、

雨模様であったにも関わらず来場者が1000人程度。晴天であれば2000人以上であったろうと思われる。

- ・自分たちの地域への親しみが増すよい機会となったと感じる反面、地域との連携が難しい。継続するためにはどうすればいいか。

菊地(幸)委員・赤荻フェスは地区（区長）に協力を頼んだ方がよいのではないかな。
赤荻全体を巻き込むにはその方がいい。資金面での協力も募ることができる。

菊地(和)委員・企業は1回なら協力するが毎回となると難しいのではないかな。市や山目まちづくり協議会などにも協力を募ってはどうか。

菊地(幸)委員・これから子供も地区民も人数が減っていく中、学校とPTAと地域が一緒にすることは意義深い。何かをはじめるときは前例踏襲では変えることができない。区長たちにも話をしてみる。

イ 学校支援ボランティア活動推進について

事務局・5年生の水田学習。阿部様の田んぼでの学習は今年度まで。阿部様の口利きで、来年からは学校の近くの田で同様に学習できることになった。

- ・地域Coの菊池さんが細やかに連絡調整してくださり、すべての学年でボランティアをお願いすることができている。

※ (2)(3)ともに全会一致で承認された

この他、校長より、「学校規模適正配置」についてと、10月1日より始まった「カスタマーハラスメント対策の義務化」についての説明があった。